

令和4年度

事業計画書

常総市社会福祉協議会

# 令和4年度事業計画

## 基本方針

新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの生活様式は大きく変化してまいりました。収入の減少や不安定な雇用情勢などにより生活に困難を抱える住民が増したほか、これまで地域で展開されていたボランティア活動や支えあい・助けあい活動が中止を余儀なくされるなどにより、多くの住民が生活に不安を強いられる状況となりました。

こうした状況に、国においては地域共生社会の実現に向けた取り組みとして、包括的な支援体制の構築を目指しており、「断らない相談支援」「社会とのつながりや参加の支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に進めることにより、地域住民の複合化、複雑化した生活課題に対し、属性・世代を問わない相談・地域づくりの実施体制への対応が求められています。

このような中、本会では地域福祉活動の中核的な役割を果たすための行動計画である「第4次地域福祉活動計画」（令和2～6年度）の3年目にあたり、これまでの事業を検証・評価、そして新たな地域課題に対応する事業の取り組みを進めてまいります。また、行政計画である「第3期常総市地域福祉計画」（令和2～6年度）をはじめ、行政の各種計画と相互に連携しながら進めてまいります。

これらを踏まえ、『誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり』を基本理念として、つながりをたやさない住民参加の福祉活動を支える役割を果たしてまいります。

## 事業推進目標

### 1 第4次地域福祉活動計画の実行

第4次地域福祉活動計画実行の3年目として取り組みを進めます。市が策定した地域福祉計画や各種福祉関連計画と連携を図り、これまでの事業に対する検証・評価を行い、関係諸施策の動向も踏まえながら執行管理を行っていきます。

### 2 支えあい・助けあいの地域づくり

社協27支部や地域団体と連携を図り、地域における福祉課題の把握に努め、住民が主体的に課題解決に向けた取り組みや地域住民が楽しく気軽に参加できる地域交流（サロン活動）、仲間づくり活動を支援し、支えあい・助けあいの地域づくりを進めていきます。

### 3 想いを尊重した生活支援

住民一人ひとりが抱える様々な困りごとを受け止め、行政や関係機関などと綿密な連携を図り、解決につなげる支援を取り組んでいきます。生活困窮者支援として、引き続き緊急小口貸付などの特例貸付対応や日常生活自立支援事業や生活困窮者自立支援事業などの福祉サービスや制度を通じて、その人の意志を尊重し、自立した生活が送れるよう支援していきます。

### 4 地域活動のつながりづくり

ボランティア活動、市民活動が楽しくやりがいをもって活動、運営ができるよう支援を行います。コロナ禍における新たなボランティア活動、困窮者支援活動などへの育成や発掘を取り組んでいきます。また、災害時におけるボランティア活動の支援体制や災害ボランティアセンターなどの運営体制を整備します。

### 5 職員の資質向上と組織力強化に向けて

地域住民からの信頼や社会的期待に応えるため、職員一人ひとりが社協の役割を理解し、支援していくための専門性を学ぶ機会を設け、実践活動を通じて個々のスキルアップと組織力強化や人材育成に向けた取り組みを進めていきます。

### 6 地域福祉の拠点としての施設運営

指定管理を受けて運営している施設を、安全・安心に利用できる施設運営を実施すると共に、社協事業と連携し地域福祉の拠点としての事業展開を図ります。

※事業計画書中の令和3年度実績は見込値（2月28日現在）となります。

## I 支えあい・助けあいの地域づくり

～住民がともに「支えあい」「助けあう」地域づくりを推進します～

1. 地域の支えあい・助けあいの関係が、さらに深まるよう住民主体の福祉活動を推進します。

### (1) 社協支部活動の支援

市内27地区に設置してある社協支部活動を支援することで、住民同士の支えあい・助けあいの地域づくりを推進します。

- ① 支部活動相談支援（役員会、研修会、サロン、その他イベント等）
- ② 支部運営助成金の活用推進
- ③ 福祉課題解決のための取り組み支援

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
支部活動件数（年）	15件	20件	50件
支部運営助成金	2,115,300円	会費実績に応じて	会費実績に応じて
福祉課題解決のための取り組み	実施	実施	実施

### (2) 社協支部推進体制の強化

社協支部が主体的に活動を推進できるように情報交換会や研修会などを行います。

- ① 支部長会議
- ② 社協支部研修会
- ③ 社協支部情報交換会

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
支部長会議	実施	実施	実施
社協支部研修会	中止	実施	実施
支部情報交換会	中止	実施	実施

### (3) 地域福祉座談会の開催

社協支部と連携し、地域住民の福祉ニーズを把握し、その解決に向けた活動を行います。また、住民が日頃の悩みや気づきなどを気軽に話し合える場づくりを推進します。

- ① 福祉座談会の開催
- ② 地域福祉アンケートの実施

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
福祉座談会	未開催	新型コロナウイルス感染症の状況に応じ実施	10回/年
地域福祉アンケート	未実施	実施	2年に1回

#### (4) 生活支援体制整備事業

住み慣れた地域で、自立した生活が送れるよう、住民主体による支えあい・助けあい活動を進めます。石下中学校区、石下西中学校区に「生活支援コーディネーター」を配置し、高齢者宅への訪問活動等で困りごとの把握に努め、社協支部と綿密に連携を図り地域に応じた活動の取り組みを進めます。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
要支援者対応	350件	350件	200件
地域活動支援(サービスにつながった件数)	21件(21件)	25件(25件)	35件(20件)

## 2. 住民参加により、地域の福祉課題解決のための取り組みを推進します。

#### (1) 在宅福祉サービス「せいむ」

高齢者や障がい者（児）がいる家庭や子育て中の家庭に、会員制の助け合い活動として家事援助などの支援を行います。新型コロナウイルス感染症予防として、換気や消毒等の注意喚起を行いながら活動を行います。

- ① 利用会員の募集
- ② 協力会員の募集、育成
  - ・協力会員登録説明会の開催
- ③ サービス需給調整、連絡調整

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
会員数	130人	140人	220人
活動時間	950時間	1,250時間	3,000時間
協力会員養成	※3回	3回	一回

※参加者がなく中止も含む

#### (2) ほほえみネットワーク事業

支援を必要とする世帯の方に、普段からの声かけや見守りなど何気ない支援ができるよう、地域住民の協力を得て「ほほえみネットワーク表」を作成し、地域での孤立を防ぎます。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
利用者数	32人	34人	45人

#### (3) ふれあい・いきいきサロン

地域のだれもが楽しく気軽に参加できる居場所づくりを通じて、地域交流、仲間づくり活動を進めます。

- ① ふれあい・いきいきサロン活動の啓発、交流会の開催

## ② ふれあい・いきいきサロン活動助成事業

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
助成金交付数	21件	26件	40件
支援サロン数	34か所	40か所	65か所

### (4) お食事会（会食型）

ひとり暮らし高齢者などを対象に、地区公民館など市内11地区12会場において、地域のボランティアや高齢者同士でお茶を飲みながらの交流で、孤独感の解消や閉じこもりの予防を図ります。

(令和4年度についても新型コロナウイルス感染症対策として、食事を提供するのではなく、お茶を飲みながら短い時間での交流を予定しています。)

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
参加率（70歳以上独居世帯）	—	—	8.0%
参加者数	164人	200人	1,800人
開催会場数	4会場	5会場	13会場

※令和2年度から新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、内容を変更して実施しています。

### (5) 高齢者生きがい支援事業

スポーツやレクリエーション、お祝い事業をとおして高齢者の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりを支援します。

#### ① 高齢者訪問の実施

- ・米寿達成者、100歳到達者及び最高齢者訪問

#### ② ペタンク大会、輪投げ大会の開催

#### ③ 高齢者新春芸能大会の開催

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
ペタンク大会	中止	実施	実施
輪投げ大会	中止	実施	実施
高齢者新春芸能大会	中止	実施	実施
高齢者訪問	375件	実施(370件)	実施
レク用具貸出	3件	10件	13件

## 3. 福祉情報を収集し、分かりやすい情報発信を行います。

### (1) 福祉情報広報啓発事業

社協事業や地域で行われている福祉活動などを紹介します。

#### ① 広報「ふくしJOSO」発行（年4回 全戸配布）

#### ② ホームページ運営

定期的な更新とより見やすく親しみやすいページづくり

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
ふくしJOSO	年4回発行	年4回発行	年4回発行
ホームページ	実施	実施	実施

## (2) 「声の広報」発行事業

ボランティアの協力により、「広報常総」「広報じょうそうお知らせ版」「ふくしJOSO」など音訳し、希望する視覚障がい者へ配布します。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
録音CD発行数	294枚	280枚	340枚
利用者数	11人	10人	11人

## 4. 自分のまちを自分たちで支える活動を充実させていきます。

### (1) 社協会員会費募集事業

社協活動の趣旨に賛同する個人・団体から会費を募り、社協の各種事業に活用させていただきます。

世帯対象 普通会员（1口500円）、特別会員（1口1,000円）

法人対象 法人特別会員（1口5,000円）

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
個人会員加入率（常住世帯） ※自治区加入世帯	64.5% ※90.4%	66.0% ※91.0%	70.0%
法人特別会員数	47件	50件	55件
一般会員会費	8,511,550円	8,600,000円	8,800,000円
法人特別会員会費	455,000円	500,000円	550,000円

### (2) 赤い羽根共同募金運動

県内・市内の地域福祉活動充実のために、募集目標額を定め、計画的に募金運動を行います。また、募金活動を通じて、共同募金の仕組みや使い道について啓発を行います。

新型コロナウイルス感染症予防対策をとりながら、戸別募金・街頭募金・団体募金・学校募金・歳末たすけあい募金などを実施します。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
赤い羽根募金	11,245,772円	11,300,000円	実施
歳末たすけあい募金	551,107円	500,000円	実施

## Ⅱ 想いを尊重した生活支援

～一人ひとりの困りごとを受け止め、自分らしい生活を支援します～

1. 住民一人ひとりが抱える様々な困りごとを受け止める相談体制を整備し、関係機関などと連携し課題解決に向けて取り組みを行います。

### (1) 総合相談事業

生活全般に渡る相談を受け付け支援し、関係機関と協力することで自立を促すことを推進します。

#### ① 心配ごと相談

・ 随時、社協職員が窓口で対応します。

#### ② 法律相談

・ 毎月第4火曜日 午後1時から4時 ※予約制

#### ③ 高齢者総合相談窓口

・ 高齢者を対象に生活面での困りごと等に対する窓口を設置し相談に応じます。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
心配ごと相談	－ 件	－ 件	実施
法律相談	5 1 件	7 2 件	実施
高齢者総合相談窓口	2 4 件	2 5 件	実施

### (2) 福祉サービス苦情相談窓口

社協で実施する福祉サービスへの苦情を受け付け、円滑に解決を図ります。

#### ① 苦情解決責任者及び第三者委員（外部有識者）の設置

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
苦情相談窓口設置	実施	実施	実施
相談件数	0 件	0 件	0 件

2. 多様な生活課題を抱える住民に対し、福祉サービス・制度の利用を通じて、その人の将来を見据えた自立した生活を支援します。

### (1) 日常生活自立支援事業

高齢や障がいにより判断能力が低下し、福祉サービスの利用手続きについて一人で行うには不安のある方、金銭管理が一人では難しい方に対し、福祉サービスを利用するための支払い、契約等の手続き援助、日常生活費の金銭管理、書類預かりなどを支援します。



項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
利用契約件数	50件	55件	60件
相談対応件数	4,200件	4,300件	4,500件

## (2) 貸付・食糧提供事業

新型コロナウイルス感染症の影響による経済的影響が残るなか、生計など生活問題を抱える世帯に対し、生活福祉資金等の貸付事業や必要に応じ緊急的な食料等の提供を行い、自立に向けた支援を行います。

### ① 生活福祉資金貸付事業

- ・低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯を対象とする貸付

※新型コロナウイルス感染症特例貸付は受付期間延長の場合継続実施する。

(令和3年度申請実績600件 貸付額約1億7千万円)

### ② 小口貸付事業

- ・低所得者を対象に短期無利子の貸付(限度額5万円)

### ③ 緊急食糧等提供事業

- ・緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に対して、生活の相談を受けるとともに一時的に必要な食糧等の提供を行います。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
生活福祉資金貸付件数	2件	実施	実施
小口貸付件数	15件	実施	実施
緊急食糧等提供件数	100件	実施	実施

## (3) 家計改善支援事業

生活困窮者自立相談支援事業と連携し、新型コロナウイルス感染症の影響を含め、家計に課題を抱える生活困窮者に対して家計に関するきめ細かい相談支援を実施します。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
相談対応件数	400件	400件	実施
利用申込件数	3件	3件	実施

## (4) 予約型乗合交通「ふれあい号」

市民を対象にご自宅(乗車場所)から希望する市内の目的地(降車場所)までの移動を乗り合いで運行します。新型コロナウイルス感染症予防のため、車内の消毒を行い安全な運行を心がけていきます。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
1日平均利用者数	57人	65人	90人

### (5) 歳末たすけあい見舞金支給事業

歳末たすけあい募金を財源とし、生活困窮世帯への見舞金を支給します。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
見舞金支給件数	118件	130件	実施
支給金額	1,430,000円	1,600,000円	実施

### (6) 福祉機器貸出事業

ケガや疾病、介護などで福祉機器を必要とする方へ、車いす、歩行器の一時貸し出し（最長3か月）を行います。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
貸出件数	59件	60件	実施

3. 地域で暮らす障がいのある方に対して、施設サービスの提供と包括的な相談支援を行うことで、地域生活の継続を支援していきます。

### (1) 常総市心身障害者福祉センター運営

障害者総合支援法に基づき「就労継続支援B型」の指定事業所として、身体・知的・精神に障がいのある方にリハビリ、生産活動の機会の提供、就労移行訓練を行います。

- ① 個別支援計画の目標達成に向けた支援
- ② 他機関と連携した一般就労への移行支援や農福連携への取組み
- ③ 「工賃向上計画」に基づき、利用者の適性に応じた作業分担・作業訓練、作業工程の効率化を進め、作業の拡大・拡充を図る
- ④ 社協のサービス（日常生活自立支援事業、在宅福祉サービスなど）との連携
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策マニュアル及び各種感染症対策マニュアルに沿った事業所の環境整備
- ⑥ 特別支援学校、児童デイサービスセンター、相談支援事業所からの実習や見学の受入れ
- ⑦ 障がい者団体の自立を支援

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
利用者数	26人	28人	30人
平均工賃(円/月額)	10,554円	13,000円	15,000円

## (2) 常総市児童デイサービスセンター運営

児童福祉法に基づき、心身の発達に心配のある児童、生徒、その保護者に対し、相談及び個別的・集団的に必要な訓練指導を行います。

- ① 専門指導員による発達に応じた手先の巧緻性や認知・言語面、運動面、ソーシャルスキル等の指導
- ② 小集団の中での手遊びや体操、課題遊びを通して運動機能や社会性の育成
- ③ 衣類の着脱や排泄、食事指導などの身辺自立支援
- ④ 保護者の要望に応じながら、発育に必要な援助を個別に支援
- ⑤ 特別支援学校の情報提供や就学・就園についての相談及び説明会の実施
- ⑥ 就学児対象の宿題サポート、就労に向けた実習体験、事業所見学などの実施
- ⑦ 医療機関や保育所・幼稚園、学校との連携強化

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
利用実績数(人/月)	225人	220人	220人
利用登録者数	143人	140人	140人

## (3) 障がい者相談支援センターの運営

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」の指定事業所として、障がいを持つ人々の相談に応じ、計画の作成、情報の提供、サービスの調整等を行います。

- ① 基本的な相談支援
- ② サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成
- ③ 利用計画が適切であるかどうかの見直し(モニタリング)
- ④ 常総市からの委託事業として、障害支援区分認定調査業務(更新分)の実施  
※新型コロナウイルス感染症予防や効率化のために、支援会議等においてはテレビ電話装置等のICTを必要に応じて活用し対応していきます。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
相談支援件数	509件	420件	500件

## (4) 基幹相談支援センター

地域の中核的な役割を担う相談機関として、障がいに関する各種相談や情報提供などの支援を総合的に行います。

- ① 総合的・専門的な相談支援
- ② 相談支援体制の強化(関係機関との連携、研修会の開催)
- ③ ひきこもり相談や啓発活動
- ④ 精神科病院などと連携し、障がい者の地域移行・地域密着を促進
- ⑤ 成年後見制度の利用支援、常総市虐待防止センターとの連携などを行い、権利擁護・虐待防止を促進
- ⑥ 事前登録者に対し、夜間や休日を含めた緊急時の電話相談や対応  
※新型コロナウイルス等の感染症予防の観点から、会議・研修会の開催には、テレビ電話装置などのICTを活用していきます。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
相談支援件数	294件	240件	240件
連携会議等	20回	25回	25回

#### 4. 子どもたちの心と体を育む活動を地域ぐるみで進めます。

##### (1) 三坂児童館・水海道児童センター運営

子どもたちに健全な遊びを提供し、健康を増進し、遊びを通して情操を豊かにするなど、子どもの健全な育成に努めます。また、地域住民の交流の場、ふれあいの場として活用できる事業を進めます。

##### ① 地域に親しみやすく、子どもたちが心地よい居場所の提供

隔週で土曜日開館

(三坂児童館第1、第3土曜日・水海道児童センター第2、第4土曜日)

※開館土曜の翌週月曜日が休館

- ・小学生向け行事
- ・季節のイベント

##### ② 地域の拠点となるサロン活動の推進

- ・子育てサロン
- ・高齢者サロン

##### ③ 地域の世代間交流の促進

- ・地域住民が主体的に地域の子どもに関わる環境づくり

##### ④ 多様な子育て支援活動の推進

- ・おもちゃの広場
- ・子ども服、育児用品リサイクル事業

##### ⑤ ボランティア・市民活動センターとの連携

- ・ボランティアの育成
- ・ボランティアが活動しやすい環境づくり

##### ⑥ 相談業務の拡充

- ・定例相談日の実施
- ・関係機関との連携

##### ⑦ 広報紙の発行やホームページの活用による情報提供

##### ⑧ 施設環境の充実

##### ⑨ 小学校、中学校など関係機関との連携

##### ⑩ 必要に応じた感染症対策

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
三坂児童館来館者数	2,829人(211日)	3,000人	3,800人
水海道児童センター来館者数	5,014人(211日)	5,200人	12,800人

### Ⅲ 地域活動のつながりづくり

～地域に根ざした活動を応援し、つながりの輪を広げます～

1. ボランティア活動者・団体が楽しくやりがいをもって活動できるように、活動や運営の支援を行います。

#### (1) ボランティア・市民活動支援事業

ボランティア・市民活動センターを設置し、ボランティア相談やコーディネート、情報や活動場所の提供を行います。

##### ① ボランティア・市民活動センター運営

- ・ボランティアコーディネート（登録・活動紹介）
- ・ボランティア・市民活動センターだより「DO-MO」隔月発行
- ・ボランティア活動保険の受付
- ・ボランティア支援の体制整備（ボランティア室、資材の貸出）

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
センター登録団体数	58団体	60団体	75団体
ボランティア相談	7件	実施	実施
DO-MO発行	年6回	年6回	年6回

#### (2) ボランティア市民活動団体の支援

ボランティア市民活動団体を支援し、ネットワークづくりを進めます。

##### ① 常総ボランティア連絡協議会支援

- ・交流会、研修会の開催

##### ② 常総市シルバークラブ連絡協議会支援

- ・クラブ運営支援
- ・各種委員会の支援

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
ボ連協登録団体数	25団体	25団体	26団体
会員数	521人	540人	540人
シク連単位クラブ数	40クラブ	40クラブ	50クラブ
会員数	1,510人	1,550人	1,850人

### (3) 赤い羽根地域づくり応援成事業

地域福祉活動を行う市内団体に対して赤い羽根共同募金を財源とした助成を行う事で、地域福祉活動の活性化を図ります。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
助成件数	33件	45件	45件
助成金額	1,683,000円	2,300,000円	2,300,000円

2. 地域の福祉活動に興味を持つきっかけとなるような福祉教育を行うとともに、地域を支える福祉人材の育成を推進します。

### (1) ボランティア講座

ボランティア啓発・育成のための講座を開催します。

- ① 要約筆記ボランティア養成講座
- ② 音訳ボランティアフォローアップ研修
- ③ VR認知症体験会

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
講座開催数	1回	3回	4回
受講者数	4人	70人	50人

### (2) 福祉出前講座

市内学校や自治区、企業などへ福祉講座の出前を行い、住民同士が支えあう福祉のこころを育みます。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
福祉出前講座開催数	1回	6回	15回
受講者数	11人	200人	400人
協力ボランティア数	0人	10人	20人
ボランティア講師養成講座	0回	1回	1回

3. ボランティア活動者・団体、福祉施設などの交流・協力・連携を進めることで、地域福祉活動のつながりの輪を広げていきます。

(1) ボランティア市民活動団体交流事業

ボランティア・市民活動団体等の交流と、楽しく身近に福祉に触れる機会を市民に提供します。

- ① ふくし祭りの開催（交流や福祉に触れる機会として可能な在り方を、実行委員と共に検討していきます）
- ② 各種ボランティア団体やNPO団体との連携

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
ふくし祭り	実施	実施	実施
参加団体数	H P掲載11団体 作品展示9団体	28団体	30団体
福祉団体協働・連携	未実施	実施検討	実施

(2) 災害ボランティアセンター運営

災害発生時、被災世帯の生活再建のため災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアコーディネートや派遣を行います。

項目	令和3年度実績	令和4年度計画	第4次計画達成目標 (令和6年度末)
災害VC立ち上げ訓練	未実施	実施	実施

## Ⅳ 社協の基盤整備をすすめます

### ～安定した経営基盤の確立に向けた取り組みを図ります～

#### (1) 法人運営の基盤整備及び経営体制の強化

- ・ 理事会、評議員会、監事会の開催
- ・ 評議員選任・解任委員会の開催
- ・ 適正な労務管理及び会計処理
- ・ 各種法令に基づく諸規定の整備及び改正

#### (2) 安定した財源確保

- ・ 公費財源の確保
- ・ 社協会員会費の理解促進
- ・ 共同募金運動への理解と協力の推進

#### (3) 役員・職員の資質向上と事業の参加

- ・ 役職員研修の開催及び参加
- ・ 関係機関が実施する研修会への参加
- ・ 職員会議における情報の共有

#### (4) 各種関係機関・団体との連携強化

- ・ 民生委員児童委員協議会との連携
- ・ 県社協及び市町村社協との連携強化
- ・ 災害時支援に関する協定に基づいた被災地への災害派遣